

人物相関図



ソビエト社会主義共和国連邦

コンスタンティン・ツィオルコフスキー
ロケット研究者、数学者、物理学者、作家
ロケット工学の基礎を築いた「宇宙旅行の父」



ニキータ・フルシチョフ
第三代ソビエト連邦第一書記



ヨシフ・スターリン
第二代ソ連第一書記。ソ連を農業国から工業国へと導き、経済大国へと押し上げた。農業政策では混乱を招き、大飢饉を引き起こす。反対勢力を次々と粛清した。兄弟の脚を撃ったかもしれない。



レオニード・ブレジネフ
ソ連の指導者(1964-1982)。安定重視の統治で経済停滞を招く。軍拡を進め、西側と対峙を展開。ジャガイモの値段を釣り上げたかもしれない。



ミハイル・ゴルバチョフ
ソ連最後の指導者(1985-1991)。ペレストロイカとグラスノチを推進し冷戦を終結させたが、ソ連崩壊を招いた。お金の使い道を明らかにしようとしたかもしれない。



ドミトリー・ウスチノフ
国防工業大臣



ゲオルギー・ジュコフ
ソ連の名将。独ソ戦でモスクワ防衛やベルリン攻略を指揮し、勝利に貢献。戦後は国防相を務めた。



ミトロファン・ネジェーリン
戦略ロケット軍総司令官。ロケット発射実験場の事故で殉職。



アナトリー・ドブルーニン
24年間の長きに渡って駐アメリカ大使を務めた外交官。

支援

ソビエト連邦第1専門設計局 (OKB-1)



セルゲイ・コロリョフ
ロケット開発全権主任

協力

ソビエト連邦科学アカデミー



ムスチスラフ・ケルディシュ (スラーヴァ)
科学アカデミー会員(のちに総裁)
ロケット開発首席理論家



セルゲイ・ヴァヴィロフ
科学アカデミー総裁



ルカ・ヤノフスキー (ルカーシャ)
科学アカデミー会員(のちに総裁)
ロケット開発首席理論家



アレクサンドラ・スヴィーニナ (サーシャ)
科学アカデミー研究員
第一専門設計局員



レイラ・ゼレノヴァ (レーリヤ)
科学アカデミー研究員
第一専門設計局員

第586設計局 (OKB-586)

ミハイル・ヤングリ
第586設計局長
ソ連のロケット設計者。
R-12やR-16などのICBMを開発し、ソ連の核戦力強化に貢献。

第301設計局 (OKB-301)

アレクサンデル・マレシヤン
設計技術者
ルノホト(月面探査車)を設計し、ソ連の月探査計画に貢献。惑星探査技術の発展に寄与した。

第276試験工場 (OKB-276)

ニコライ・ドミトリエヴィチ・クズネツォフ
試験工場主任技師。航空エンジン設計者。ターボプロップやジェットエンジン開発で功績を残した。

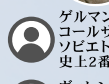
反動推進研究所

アンドレイ・コスタコフ
ロケット開発者。元軍人。
1938年、グルジェニココロリョフを人民の敵として収容所に送った共産党員。

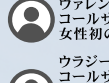
ソビエト連邦空軍



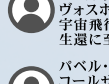
ユーリー・ガガーリン (ユーラ)
ユーロサイン「ケードル(ヒマラヤ杉)」
ソビエト連邦空軍中尉(のちに少佐)



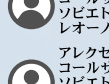
ゲルマン・チトフ(ゲーリヤ)
ユーロサイン「オリョール(鷲)」
ソビエト空軍パイロット。ヴォストーク2号機に搭乗。史上2番目の軌道周回宇宙飛行者を達成。



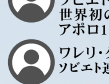
ヴァレンティナ・テレシコヴァ
ユーロサイン「チャイカ(カモメ)」
女性初の宇宙飛行士。ヴォストーク6号機に搭乗。



ウラジーミル・コマロフ
ユーロサイン「ルビーン(ルビー)」
ヴォスホート1号機にて、初の気密服なしでの宇宙飛行に成功。後のソユーズ1号機に再度搭乗。生還に至らず殉職。



パベル・ベリャーエフ(パーシャ)
ユーロサイン「アルマース(ダイヤモンド)1号」
ソビエト空軍パイロット。ヴォスホート2号機に搭乗。レオノフの船外活動を支援した。



アレクセイ・レオノフ(アリューシャ)
ユーロサイン「アルマース(ダイヤモンド)2号」
ソビエト空軍パイロット。ヴォスホート2号機にて世界初の宇宙遊泳を実現。後のソユーズ19号にも搭乗。アポロ18号とのドッキングに参加した。

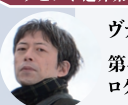


ワレリ・カバノフ
ソビエト連邦宇宙飛行士ソユーズ6、19、36号機搭乗。

セルゲイ・クリカレフ
1991年12月ソ連崩壊時にミールに滞在。
「ソ連最後の宇宙飛行士」

アレクサンドル・ボリコフ
クリカレフとともにミールに滞在した宇宙飛行士。
息子も宇宙飛行士

ソビエト連邦第456設計局 (OKB-456)



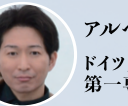
ヴァレンティン・グルシュコ
第456設計局長
ロケットエンジン主任設計士

宇宙飛行士

ソビエト連邦第154設計局 (OKB-154)



セミョーン・コスベルグ
第154設計局長
エンジン設計士



アルベルト・レーザ
ドイツ人工学者
第一専門設計局員

国籍取得・帰化

技術者抑留 (オソアヴィアヒム作戦)



クルト・マグヌス
ドイツ人工学者



ヘルムート・グレットルップ
ドイツ人工学者

旧ドイツ国

分割統治、東ドイツ・西ドイツから
ドイツ連邦共和国へ



科学者招致 (ペーパークリップ作戦)



ヴェルナー・フォン・ブラウン
ドイツ人工学者
アメリカ航空宇宙局計画担当副長官補

技術提供・亡命

宇宙開発競争

NASA アメリカ航空宇宙局



アラン・シェパード
米海軍テストパイロット。
マーキュリー計画で有人宇宙飛行(弾道飛行)を実行した。

支援

代理戦争

フィデル・カストロ
弟のラウル・カストロ、エルネスト・ゲバラ等と共にキューバ革命を指導した。カストロ兄弟による指導体制は2021年まで続いた。

キューバ共和国 (革命政権)

キューバ共和国 (パティスタ政権)

フルヘンシオ・パティスタ
親米政権を樹立したキューバ共和国大統領。独裁を敷いた後、キューバ革命で失脚、亡命する。

支援

アメリカ合衆国



ハリリー・S・トルーマン
第33代アメリカ合衆国大統領



ドワイト・D・アイゼンハワー
第34代アメリカ合衆国大統領



ジョン・F・ケネディ
第35代アメリカ合衆国大統領

冷戦